

本庄早稲田・リサーチパークニュース 2015. 7

★本庄早稲田オープンイノベーションネットワーク総会開催 6月23日(火)

当日は49名の会員の方々にご出席いただき、総会次第に沿って滞りなく閉会致しました。その後、場所を移して交流会を開催し、会員相互の懇親を図り、最後まで多くの方々との情報交換ができました。出席いただいた会員の方々のご支援ご協力に感謝申し上げます。

事務局一同全力で今年度の事業活動を推進してまいりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



総会内容

1. 2015年度役員の選出
2. 2014年度の活動報告について
3. 2015年度の活動について
4. 研究部会長のコメント
大聖泰弘 早稲田大学教授
小野田弘士 早稲田大学准教授
5. 2014年度決算
6. 2015年度予算

★『本庄早稲田塾 -ゼロから始める創業スクール-』 参加者募集中

中小企業診断士、弁護士、税理士、地元の起業家など、創業の達人たちによる『本庄早稲田塾 -ゼロから始める創業スクール-』を9月26日～11月14日(全7回)に開催します。創業に必要な基礎知識を学び、ビジネスプランを作成する充実の内容です。まずは 8月29日(土)の説明会にご参加ください。

スクール及び説明会の申込は、ホームページ掲載の「受講申込書」をご提出ください。

詳細および受講申込書はこちら <http://www.howarp.or.jp/--.html>

★本庄早稲田塾 2015年度 企業経営者・管理者研修 開講

第1回 「新任ミドルマネージャー研修」～マネジメントの理解、部下の指導/育成能力の向上、リーダーシップの発揮～(6月17日、22日開催)

講師には、(有)ミッション代表取締役の田中久男先生をお招きし、11社・24名の方々に受講をしていただきました。研修では、部下の指導や育成、マネジメントとコーチング、リーダーシップやコミュニケーションなどについて、講師が提示したテーマを個人研究で学習した後、グループ討議でまとめあげての発表形式で研修が進められ、受講生は熱心に実習されました。

色々な業種の方々にご参加いただき、グループでの討議を通して自社では気がつかないこと、他社から学ぶことなど様々なことが吸収できたことと思います。



★早稲田大学連携企画「第5期早稲田若手経営ビジネススクール」始動

5月20日(水)、新都心ビジネス交流プラザ(さいたま市北与野駅前)にて、早稲田大学インキュベーション推進室の工藤元シニアコンサルタントを講師にお招きし、本年度第2回目のビジネススクール



を開催しました。事前に与えられた研究課題「自社や自部門、自分の業務に関する経営課題と解決策」について、どのようなテーマを設定するのか、そしてそのテーマについてどのように課題解決のアプローチをするのか、を各受講生に発表していただきました。発表ごとに受講生の皆さんとの意見交換や工藤講師のアドバイスなど、各自が抱えている課題と重ね合わせた質問などが積極的になされて、今後どのように課題解決していくかが活発に討論されました。

6月17日(水)の第3回早稲田若手経営者ビジネススクールは、深中メッキ工業株式会社の深田社長をゲスト講師にお招きして、リーダーシップ・コミュニケーションをテーマにほぼ3時間目一杯ご指導を頂きました。



コピー機部品で世界シェア100%等、安倍首相も見学に来た、深中メッキ工業を躍進させた深田社長のリーダーシップ・コミュニケーションとは、感謝の気持ち、心くばりを基本に、独創的なアイデアと努力で取引先や社員を惹きつけた魅力にありました。講義では、グループワーク、ネガティブ・ポジティブワードの演習など、フルメニューの講義であつと言う間の3時間でした。

本庄早稲田・リサーチパークニュース 2015. 7

★「埼玉発！機能性おやつ開発プロジェクト」がはじまっています。

産学連携による「機能性おやつ開発プロジェクトチーム」を結成し、全国第1位の生産量である埼玉県産の小松菜を使った、甘くておいしいだけでなく「健康にいい」おやつを開発します。

国民の高齢化に伴う医療費増加が問題となるなか、厚生労働省と農林水産省が発表している「食事バランスガイド」では、食生活全体を独楽（こま）のイラストに例え、お菓子がこまを回すひも（原動力）として表現されるなど、おやつは食生活において重要な位置づけとなっています。

一方で、健康食品市場は、高齢化社会の進展やアクティブシニアの増加、生活習慣病予防やアンチエイジング意識の高まりなど加齢に伴う身体上の悩みに対する意識の向上を背景に、2014年度で約2兆円規模の市場です。さらに、2015年4月には食品の機能性表示制度が開始され、一般食品の商品にも波及すると考えられます。

このような背景から、食事による健康増進の一つの手段として、美味しく楽しく食べられる「おやつ」に機能性を付加した「機能性おやつ」の普及は、健康で長生きしたい多くの国民の期待に応えるものです。

さらに、埼玉県産の機能性おやつが市場で認知されることにより、豊富な種類の野菜を生産する埼玉県内において、第2、第3の機能性おやつの開発が喚起されるなど、地域の活性化が期待されます。今回のプロジェクトは、早稲田大学ナノ・ライフ創新研究機構（矢澤研究員教授）と、機能性おやつの研究・開発と普及を推進する「日本を健康にする！」研究会の助言を受けて、(株)梅林堂（菓子製造販売業）が商品の製造及び販売を行います。

★さいしんビジネスフェア 2015 に出展しました。

2015年6月10日に埼玉スーパーアリーナにて開催された「さいしんビジネスフェア 2015」に出展しました。

このイベントは埼玉県の中企業のビジネスマッチングによる販路拡大を目的として埼玉信用金庫が企画・開催したものです。ブースでは産・学・官・地域をつなぐ研究会組織である「本庄早稲田オープンイノベーションネットワーク」を軸に、本庄早稲田国際リサーチパークの実施する中小企業支援事業についての紹介も行いました。財団ブースにはおよそ50名の来訪者が訪れ、事業や成果・今後の取組などをアピールすることができました。



★本庄早稲田の杜 里山塾 2015



5月16日（土）に、第1回里山塾を開催しました。まずは大堀先生から大久保山（雑木林）についての説明や、自然の林を持続可能とするために大切なこと、里山塾の目的等のお話がありました。その後、大久保山の中を散策しながら

動植物について学びました。キンランの花や、シジュウカラのヒナ、オオタカの巣も見ることができました。これから里山塾で約1年に渡って学ぶにあたりまずは一番身近な大久保山について理解を深めることができました。



6月20日（土）に第2回里山塾を開催しました。テーマは循環型農業（サツマイモ植え付け）と散策。

サツマイモの苗の植え付けを行いました。垂直植えや斜め植えなど、植え方によって採れるイモに特徴

が表れるということを講義で習い、皆各々の方法で植え付けを行っていました。今年は堆肥を混ぜたため、堆肥を入れなかった昨年と収穫量の差がどの位出るのか、また、植え方の違いによる差にも注目したいと思います。

★地域の医療と健康を考える会（GHWの会）第1回：5月23日（土）

テーマ：健やかに老いるための時間老年学 ～生体リズムと子どもの生活習慣～

講師：東京女子医科大学名誉教授 大塚 邦明氏

体内時計、腹時計、こころの時計の3つの観点から、生体リズムを整える方法についてお話しいただきました。次回7月18日（土）開催です。

イベントカレンダー【7月】7/14(火)＝本庄早稲田塾2015年度「新規開拓力&価格交渉力研修」～企業の維持・発展のための新規開拓、利益を得る交渉力を身につける～;9:30～16:45;於 RPCC ; 7/15(水)＝早稲田若手経営者ビジネススクール『第4回イノベーション経営とは』;於早稲田キャンパス ; 7/18(土)＝『地域の医療と健康を考える会』講演会テーマ「生きてるだけで百点満点」講師 鈴木せい子氏(鈴木助産院院長、公益社団法人 群馬県助産師会会長)14:00～17:00;於 RPCC ; 7/18(土)＝本庄早稲田の杜 里山塾 2015「第3回エクスカッション/新潟」9:00～12:30;於 RPCC ; 7/27(月)＝第5回IOC本庄早稲田入居者交流会;14:00～18:00;於 RPCC ; 7/31(金)＝本庄早稲田の杜子どもサマーセミナー「夏休み親子スーパーサイエンス教室」;【午前の部】10:00～12:00【午後の部】13:30～15:30;於 早稲田大学本庄高等学院 【8月】8/6(木)本庄早稲田の杜子どもサマーセミナー「本庄ユニラブ 2015」;【午前の部】10:00～12:00【午後の部】13:30～15:30;於 早稲田大学本庄高等学院 ; 8/29(土)＝本庄早稲田塾-ゼロから始める創業スクール-無料セミナー「創業へのステップ」13:30～14:30;於 RPCC
公益財団法人 本庄早稲田国際リサーチパークの夏季休業日：8月10日(月)～8月14日(金)